

# 納得した、元気出た、挑戦しよう

## 参院選・統一地方選へ演説会



兵庫

### 志位委員長迎え 最高の2400人

日本共産党・志位和夫委員長は、来年の参院選・統一地方選勝利に向けた全国遊説を5月26日、神戸市・神戸文化ホールでスタートさせました。同会場では過去最高の2400人が参加、2階ロビーまで参加者があふれました。

「安倍政権に引導を渡すとき。兵庫から日本共産党躍進の大波を」と切り出した志位氏は、党の役割を①かつてない異常国会でのたたかい②野党共闘の新しい前進③アベノミクスの大破綻④朝鮮半島問題⑤憲法9条改悪阻止のたたかいの5つの角度から説明しました。

46万票・17%以上の兵庫の得票目標について、98年参院選で得票を2倍以上に増やしたことも示して可能性を語るとともに、「98年は党が孤軍奮闘したが、今回はたくさんの仲間とたたかっている」と強調。県議選で現有5議席から8議席以上を目指すうえで定数3での勝利を訴えました。

演説会では兵庫選挙区（定数3）の金田峰生予定候補が訴え、統一地方選と中間地方選の候補者を代表して、ねりき恵子県議が代表してあいさつ。山下芳生参院議員（比例予定候補）らがメッセージを寄せました。

■参加者の声 隣の人が「来てよかった。志位さんから元気をもらった」と言っていた▽志位さんは兵庫選挙区で大沢さんを当選させた経験もあるなど、兵庫の実績を示して訴えたが、ほんまに納得できたし、ほんまに挑戦しないと、と思った▽県議選の3人区で勝てる党が必要だと訴えられた。比例を軸にそういう頑張りをやらねばと気持ちを新たにしました。

**和歌山・かつらぎ町で市田氏** 市田忠義副委員長（参院議員）は26日、和歌山県・かつらぎ町の演説会で訴え。350人が参加しました。■参加者の声 本当に参院選で頑張ろうという気になった。綱領にもとづく活動が花開き、その政策が国民に浸透してきたなど感じる。

**大阪・東住吉区で田村氏** 田村智子副委員長（参院議員）は27日、大阪市・東住吉区の演説会で訴え。定席を大きく上回る530人が参加。■参加者の声 椅子を次々継ぎ足して立ち見の人まで出る盛況ぶり。「そうだ」の掛け合いもあり、すごい熱気、勢いのつく演説会となった。

**滋賀・大津市で笠井氏** 笠井亮政策委員長（衆院議員）は26日、滋賀県・大津市の演説会で訴え。700人が参加。「国会での状況を直接聞いたのがよかった」の声。草津市、甲賀市、湖南市、近江八幡市、日野町の各首長からメッセージ。

**大阪・神戸で大門氏** 大門実紀史参院議員は26日、大阪市城東区の演説会で訴え。150人が参加。「追い詰められているのになぜ安倍は辞めないのか」という疑問に触れ、改憲勢力に支えられている現状を告発。内閣支持率を運動で20%台に落とし総崩れ状態に追い込もうと呼びかけました。27日には、大阪・松原北西支部の国政・市政報告会、神戸市・須磨女性後援会総会でそれぞれ講演しました。

18年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 26(2018.5.28)